

しむかぷ 議会広報

平成27年7月発行



初議会後に役場前にて

No.
141

《初議会特別号》

- 第2回 臨時会（初議会）
議会の構成
- 議長あいさつ
- 議員の紹介と抱負

議会の主なうごき

（平成27年3月議会定例会終了後から平成27年5月議会臨時会まで）

- 3月23日 全員協議会（全議員）
広報特別委員会（各委員）
- 4月 1日 占冠村小規模多機能居宅介護施設とま～る開所式（各議員）
6日 村内各小中学校入学式（各議員）
広報特別委員会（各委員）
- 14日 広報特別委員会（各委員）
- 17日 ふらの農業協同組合第14回通常総代会（富良野市・議長）
- 23日 清流大学入学式（各議員）
- 5月 1日 新任議員研修（新任議員）
全員協議会（全議員）

（富良野広域連合議会関係）

- 3月24日 富良野広域連合議会運営委員会（富良野市・各委員）



4年間よろしくお願ひします。



《議会広報や議事録全文は村ホームページでご覧になれます。》

発行：占冠村議会 責任者：相川 繁治 編集：議会広報特別委員会
〒079-2201 北海道勇払郡占冠村字中央 TEL 0167-56-2191 FAX 0167-56-2184 URL <http://www.vill.shimukappu.lg.jp>

選挙にて相川議長・ 工藤副議長が当選

統一地方選挙後の初議会として平成27年第2回臨時会が召集され、5月8日の1日間の会期で開催されました。議長・副議長の選挙、議席の指定、各委員の選任、広域連合議会議員の選挙を行いました。また、占冠村監査委員の選任について原案のとおり同意しました。
(傍聴 8日 0人)

〈議会の構成〉

- 議長 相川 繁治
- 副議長 工藤 國忠
- 議会運営委員会
 - 委員長 五十嵐 正雄
 - 副委員長 大谷 元江
 - 委員 長谷川 耿聰
- 総務産業常任委員会
 - 委員長 佐野 一紀
 - 副委員長 長谷川 耿聰
 - 委員 工藤 國忠
 - 委員 木村 一俊
 - 委員 大谷 元江
 - 委員 山本 敬介
 - 委員 五十嵐 正雄
- 富良野広域連合議会議員
 - 工藤 國忠
 - 山本 敬介
 - 佐野 一紀
- 議会選出監査委員
 - 山本 敬介

〇〇〇〇

- 議長・副議長選挙
公職選挙法、会議規則に基づいて投票を行い議長と副議長を決定する。
- 議会運営委員会
議会の運営に関して調査、審査を行う。(議案や意見書、一般質問など) 占冠では3人。
- 常任委員会
占冠では総務産業常任委員会が設置され、議長を除く全議員で構成される。村の事務事業の調査や先進地等の調査研究を行う。
- 富良野広域連合議会
沿線5市町村から選出された議員で構成される議会。消防・申内草地・環境衛生センター・給食センターなどの案件が議論される。
- 監査委員
村の行財政においてチェックし、指摘だけでなく指導を行う。監査上知り得たことを漏らしてはいけない守秘義務が課せられている。



議長
相川 繁治

年齢：77歳 当選回数：7回
住所：中央 職業：無職

議長選挙の結果、不肖、私が歴史ある占冠村の議長に当選いたしましたことは、本当に感激に絶えないところでございます。

占冠村にとって、人口減少、子育て支援、森林資源の活用のための製材工場誘致や農業・観光の連携を図った新たなふるさと納税の拡充等、自主財源の確保など、常に財政の安定化が課題となる中、トマムリゾートの所有権の点についても、大きな課題のひとつであるとともに、双方の話し合いによる一日も早い解決が望まれているところでございます。

このように重大な問題が山積する今、議長という重責を果たすことは、到底一人ではできないことではなく、議員各位の絶大なご支援とご協力を得まして、最善を尽くし努力いたします。

らば、必ずやこの重責を全うすることができると、かように考えております。

占冠村は交通の要所として道の駅、高速道のパーキングエリアなど、その利用客も年々多くなり、占冠に住みたい方も少しずつ増えてきています。議会は指摘・追及はもとより、こうした対応を、議会として先取りし、村の後押しできる体制も必要であると考えているところでございます。

これら諸問題の解決には、議会の政治力の結集が必要不可欠と考えます。私は議会運営に対し、常に誠意を尽くし、公正を旨とし、議会の円滑な運営を期する所存でございます。議会一丸となって皆様の期待に応えるよう、決意を新たにし、就任のあいさつに代えさせていただきます。



1副議長
工藤 國忠

年齢：78歳・当選回数：3回
住所：上トマム・職業：無職
私は村民皆さんが安心して暮らせる村づくりを重点目標に移住・定住、新規就農、森林資源の活用、医療・福祉、学校・社会教育と農業商工観光業などに村民皆さんの声に、最善の努力いたします。



2
木村 一俊

年齢：67歳・当選回数：2回
住所：中央・職業：歯科医師
行政をチェックする議会の機能を十分に果たし、住民が心豊かに安心して暮らしていける村を築いていきます。



5
山本 敬介

年齢：48歳・当選回数：2回
住所：占冠・職業：自営業
2期目は、集落対策が雇用、移住・定住に繋がりが、具体的な成果が見える活動を目指したいと考えます。また、木質バイオマス、小水力発電など、原発に頼らない地域の電力自給を目指します。



6
五十嵐 正雄

年齢：68歳・当選回数：2回
住所：中央・職業：無職
私は「憲法をくらしと自治に生かそう」を基本理念に公約の



3
大谷 元江

年齢：62歳・当選回数：1回
住所：占冠・職業：無職
社会福祉の更なる充実と子育てにやさしい村づくり等、女性の声が届けられるよう努めます。



7
佐野 一紀

年齢：72歳・当選回数：2回
住所：中央・職業：無職
「何のために、何をしなければならぬのか」を自身に問い続けながら、山積する課題に真摯に向き合い、住民の意見を最大限尊重し、議会に反映させるよう努めます。



4
長谷川 耿聰

年齢：79歳・当選回数：4回
住所：中央・職業：会社役員
私の村づくりに対する考え第一に人口流出の歯止め策第二に議会本来の役割、行政の見張り番第三に地域の声を聞き、ともに作る村づくり



4月30日に当選証書が手渡されました。

各議員の紹介と抱負